



産業政策と朝鮮

代官井上五郎氏談

朝鮮の産業政策は、日本の産業政策と密接な関係がある。朝鮮は日本の原料地であり、日本の産業の発展に不可欠な存在である。したがって、朝鮮の産業政策は、日本の産業政策と一致させる必要がある。朝鮮の産業政策は、日本の産業政策と一致させる必要がある。朝鮮の産業政策は、日本の産業政策と一致させる必要がある。

旅行記

（其の七）

旅行記は、旅行の経験や見聞を記述するものである。旅行記は、旅行の経験や見聞を記述するものである。旅行記は、旅行の経験や見聞を記述するものである。旅行記は、旅行の経験や見聞を記述するものである。旅行記は、旅行の経験や見聞を記述するものである。

説小運命

（一五）

説小運命は、運命の理を説くものである。説小運命は、運命の理を説くものである。説小運命は、運命の理を説くものである。説小運命は、運命の理を説くものである。説小運命は、運命の理を説くものである。

自然左様

自然左様は、自然の理を説くものである。自然左様は、自然の理を説くものである。自然左様は、自然の理を説くものである。自然左様は、自然の理を説くものである。自然左様は、自然の理を説くものである。

尤も資本

尤も資本は、資本の理を説くものである。尤も資本は、資本の理を説くものである。尤も資本は、資本の理を説くものである。尤も資本は、資本の理を説くものである。尤も資本は、資本の理を説くものである。

最新 朝鮮總督府 普通試験 問題全集

四十二銭

朝鮮總督府の普通試験の問題を集めた全集。四十二銭で販売されている。朝鮮總督府の普通試験の問題を集めた全集。四十二銭で販売されている。

三宅克己 高桑勝雄 問題全集

三宅克己、高桑勝雄の問題全集。三宅克己、高桑勝雄の問題全集。三宅克己、高桑勝雄の問題全集。三宅克己、高桑勝雄の問題全集。三宅克己、高桑勝雄の問題全集。

寫真術講習録

寫真術の講義と練習の記録。寫真術の講義と練習の記録。寫真術の講義と練習の記録。寫真術の講義と練習の記録。寫真術の講義と練習の記録。

日米開戦 物語

日米開戦の物語。日米開戦の物語。日米開戦の物語。日米開戦の物語。日米開戦の物語。

少女漫画 報

少女漫画の報。少女漫画の報。少女漫画の報。少女漫画の報。少女漫画の報。

職業 問題全集

職業の問題全集。職業の問題全集。職業の問題全集。職業の問題全集。職業の問題全集。

小説 故郷

小説「故郷」の紹介。小説「故郷」の紹介。小説「故郷」の紹介。小説「故郷」の紹介。小説「故郷」の紹介。

法律 常日

法律の常日。法律の常日。法律の常日。法律の常日。法律の常日。

資金運用秘傳

資金運用の秘傳。資金運用の秘傳。資金運用の秘傳。資金運用の秘傳。資金運用の秘傳。

飛行少年

飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。

京日案内

京日案内の紹介。京日案内の紹介。京日案内の紹介。京日案内の紹介。京日案内の紹介。

古本

古本の紹介。古本の紹介。古本の紹介。古本の紹介。古本の紹介。

招集

招集の紹介。招集の紹介。招集の紹介。招集の紹介。招集の紹介。

金時計

金時計の紹介。金時計の紹介。金時計の紹介。金時計の紹介。金時計の紹介。

飛行少年

飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。飛行少年の紹介。

山東還附條項

【東京二十日電】山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

日本の外交成功

委員は各國共四名宛

間島再出兵の議

チ支那間通商問題

準専門學校指定

齋藤總督車中談

京師專門學校

旅順工科學堂

寂れ行く

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

維新會の建議

産業調査會に提出せる

現時朝鮮に於ける産業状態

産業調査會

第一日十五日午前九時

産業調査會

第一日十五日午前九時

産業調査會

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

久保京官局長

十二日歸任

産業調査委員談片録

元田敏夫氏談

産業調査委員談片録

元田敏夫氏談

産業調査委員談片録

元田敏夫氏談

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

山東還附條項、日本政府は支那政府に提出した。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。支那政府は、山東省の租借地と膠濟鐵道沿線の領土に、日本の支那に對する特權を回復する。

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

上野英二郎氏談

産業調査委員談片録

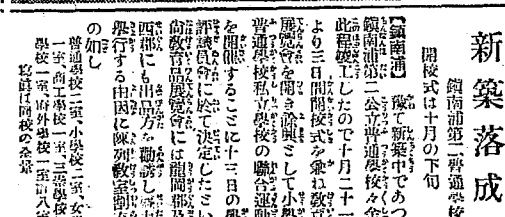
少面目を改め一般人士の期待に

[illegible]

鎮南浦第二普通學

開校は十月の十一日
鎮西に於て戦災であつた
頃、鎮西地方に二公立普通学校が全
く破壊されたので十月二十一
日より三日、假間様式を兼ねた臨時
講習会を開き、演習として小
學普通學校私立學校の聯合運動
を開けることに十三日の朝

の如し



七〇△三百燭七△四百燭三三
百燭一二△千燭五

朝番稻作減收

平安南道平康府西平邊
前安州郡石立町地方は大半
雨降がなから稲は萎縮す
其間積六千餘町歩といふ
處にある殊に海岸に面した地
最も莫だしい今後若し雨が
来ず器燈、火燒六萬七千
二七〇四、三十一四五六、
一〇八三、五百五十五、
十〇三一、三百五十三、
總計三五一四

名譽旗爭奪身譽

は既記の通り十六日午前五時、
門田發射場に至り午前十時
頃より名譽射撃を施す
が同發射場創設以來最初の名譽射撃に
射撃だけに將校以下
果して何中隊

十九日よりこの

十月十五日までは十日公費に於て、
 終りの苦なれば、同は十五會期迄定款、郵正正の件
 を發し、翌十六日の、想し午後四時散せり
 平壤衛戍病院大繁昌
 郡部にも散發してゐる
 本安南州調練 本田 實生 氏
 本日は昨午成程、
 散發の狀となる、
 病發する、

果各傳染病の發生著

[illegible]

なる陸軍大飛行の新義
 義也よ作に伊國飛

のみに特に地均しせる提議を
地を使用するに決定し、自
府尹久留島、兵分隊長正
地所有者、耕作物賣買、
交渉中なり、尙準備員、
學校教官小澤直治、中尉
が尙十一日夜歩兵學校校
三藏中佐も來新目下、諸

山の色にも波の囁

北鯨の秋は殊更愉快に過される

巴 朝霧が濛濛と出で、霧を穿てて来る。船の帆を渡つて來る。霧が船邊の礁を見るやうに靡く。いはいと命だいたひたりく住める茶店の段戸が風開きしめてゐるものゝ如きなす。この瀬波は風が強いので朝夕杖を曳く者が多い。

岸留してゐる漁船の船主が、
「里子へ賣つた徳徳山の魚は、比喩山から」

埤頭の附近に

大神宮山附近

十月一

[illegible]

衛生講習會終了

[illegible]

平安南道機業講習所

[illegible]

するこゝにしたが何しろ

の腹腰である爲めに、
二十五瓦に餘る大蔵官のスポン
を穿いて見る。宛て座敷に足
を入れたやうで何もハヤミ
を喰へた。戸口番の警用シ
ベルも大音が駈つたが人に付
た片を巻きつけ住んで度が出
たら、参典官・職事の人とは
また馬から落ちたり、河に落
た秋の情調に充ち飽く筈は

でも峰まで滑り着けねばならぬ
ので、參議院たる「翰林」主任
八方に氣を取り替換して管轄
先頭として戸口番・鄭・
水局・柳村の諸君・余
久しく出来に親であ
一行は雲に獲る眼裏、
其處勢行家には伊藤氏の爪
さす思案家・合符を奪
うて思案家が無いと感
に服してはイエスと叫ぶ

参観者は銀行に随分遅れて來
る。銀行の事を「銀行で來
断り」服に會つて銀行の要
に就いてはイエスと叫ぶ

でも下駄でこゝろに遊んでい
ても厭じて吞まふやうな

ので元山の秋を味ふには

い望所であるまゝの草木、知
り望所であらう。早稲時来た
秋の冷気は恰が欲しい位、夏
から秋への聲は耳に返すより
も早いのが北風の音から出
るにはもう秋の色が見え初めて
ゐる。この高梁の

新道邊の秋草

「色ざりんに咲き
ぬれるもの近い内であらう、大
神宮附近は樹木の多ので紅葉
の頃には一瓢を携へて田畔ひら
く。」
山陣近には是れと云ふ名所
はないが大神宮山から裏山へ這
上ると眺めの好い所がある。無
紅葉も街では
見られぬものが澤
山あるさうだが、何分交通の便
であるため枝を曳く者は少
ない。是で今剛山と金剛王の
紅葉を探ねたやうな風俗の優
れに乏しい。冠山附近でも十
三層寺の紅葉が一番見物であ
らう。この月末頃から十月一
杯

重のノミ

[illegible]



婦人講壇

原田貞子さんの踏んだ道

「原田貞子さんの踏んだ道」
原田貞子さんは、戦前、戦中、戦後、と時代を渡り、常に社会の進歩と共に歩んでこられた。その歩みは、決して平坦な道ではなかった。しかし、彼女は常に前向きで、困難を乗り越えてきた。その精神は、現代の女性にとって大きな教訓となる。

結婚のお支度

結婚のお支度
結婚は人生の大きな節目。そのお支度は、家族の協力と、新郎新婦の協力で行われる。特に、結婚式の準備は、細心の注意を払って行われる必要がある。その中でも、衣装の準備は、最も重要な要素の一つである。

カメラ熱

カメラ熱
カメラ熱とは、カメラを愛する人々の熱意のこと。彼らは、カメラを通じて、世界の美しさを捉え、記録しようとする。その熱意は、カメラの普及を促し、写真文化の発展に貢献している。

赤坊日

赤坊日
赤坊日は、赤い坊主の日に由来する。これは、赤い坊主が、社会の正義を叫び、弱者を助ける姿に由来する。この日は、赤い坊主の精神を継承し、社会の発展に貢献しようとする。

贅澤は廃にしたい

贅澤は廃にしたい
贅澤とは、必要のないものを無駄に消費すること。これは、社会の発展を妨げる要因の一つである。したがって、贅澤を廃止し、必要なものにのみ資源を配分することが、社会の発展に不可欠である。

避暑戻りの流行病

避暑戻りの流行病
避暑戻りの流行病とは、避暑地から戻った人々に発生する病気のこと。これは、避暑地での生活習慣と、自宅での生活習慣の違いによるものである。したがって、避暑地から戻った人は、自宅での生活習慣に慣れる必要がある。

活動でお馴染みの

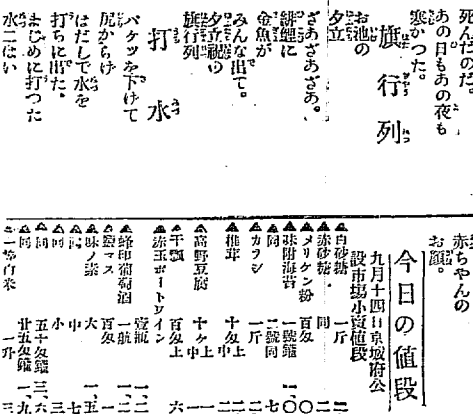
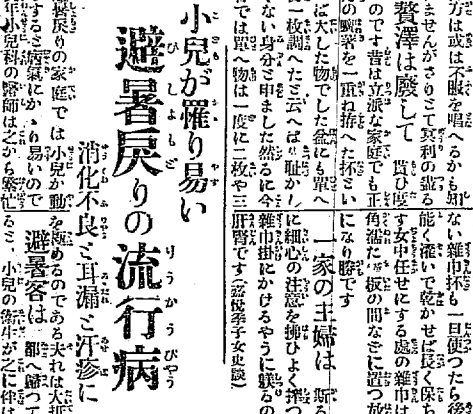
活動でお馴染みの
活動とは、社会活動のこと。これは、社会の発展に貢献するための活動である。活動を通じて、社会の発展を促進し、弱者を助けることが、活動の目的である。

テブさんが女優を殺した

テブさんが女優を殺した
テブさんは、女優を殺した。これは、テブさんの私生活に関する出来事である。この出来事は、テブさんの私生活に大きな影響を与えた。

小児が罹り易い

小児が罹り易い
小児は、病気にかかりやすい。これは、小児の免疫機能が未発達であるためである。したがって、小児は、病気にかからないように、適切な予防接種を受ける必要がある。



今日の値段

品名	単価	数量	合計
米	100	10	1000
小麦	80	10	800
大豆	60	10	600
とうもろこし	40	10	400
さつまいも	30	10	300
じゃがいも	20	10	200
キャベツ	10	10	100
白菜	10	10	100
大根	10	10	100
人参	10	10	100
ピーマン	10	10	100
ナス	10	10	100
トマト	10	10	100
キュウリ	10	10	100
ズッキーニ	10	10	100
パプリカ	10	10	100
ピーマン	10	10	100
ナス	10	10	100
トマト	10	10	100
キュウリ	10	10	100
ズッキーニ	10	10	100
パプリカ	10	10	100

緩和下剤
ラキザトル
一般便秘症に特効性のある緩和下剤。服用後、腸の蠕動が活発になり、排便がスムーズになります。副作用が少なく、安心して服用できます。

胃腸に
ゴフル
胃腸の健康を維持するための食品。胃酸の分泌を調整し、胃腸の働きを正常に保ちます。消化が良く、栄養価も高いです。

大破格提供
創業三周年記念
本行は創業三周年を記念し、大破格の提供を行います。各種商品の価格を大幅に引き下げ、お客様に感謝いたします。

内引揚に付
破格大賣出し
本行は、破格の大賣出しを行います。各種商品の価格を大幅に引き下げ、お客様に感謝いたします。

痔疾専門
京城久枝肛門病院
痔疾の専門治療。最新の医療技術を用いて、痔疾を効果的に治療します。痛みが少なく、回復が早いです。

緩和下剤
ラキザトル
一般便秘症に特効性のある緩和下剤。服用後、腸の蠕動が活発になり、排便がスムーズになります。副作用が少なく、安心して服用できます。

大破格提供
創業三周年記念
本行は創業三周年を記念し、大破格の提供を行います。各種商品の価格を大幅に引き下げ、お客様に感謝いたします。

内引揚に付
破格大賣出し
本行は、破格の大賣出しを行います。各種商品の価格を大幅に引き下げ、お客様に感謝いたします。

痔疾専門
京城久枝肛門病院
痔疾の専門治療。最新の医療技術を用いて、痔疾を効果的に治療します。痛みが少なく、回復が早いです。

緩和下剤
ラキザトル
一般便秘症に特効性のある緩和下剤。服用後、腸の蠕動が活発になり、排便がスムーズになります。副作用が少なく、安心して服用できます。

[illegible]

は極力現品蒐集に努めつゝあれ

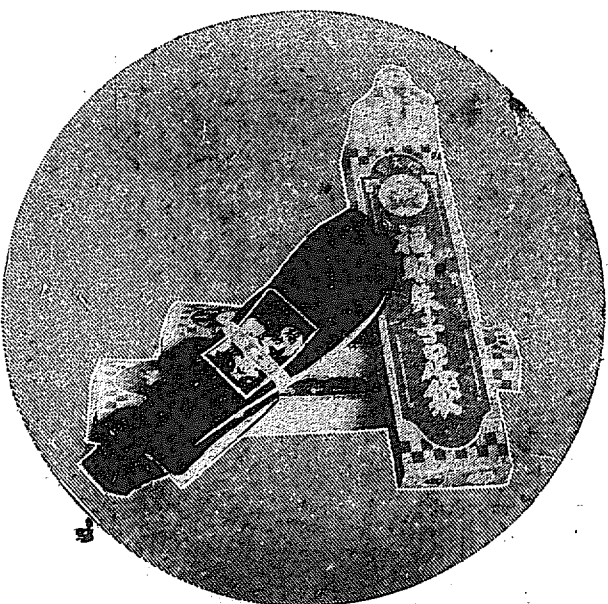
一本日に実質名



福助朱子足袋

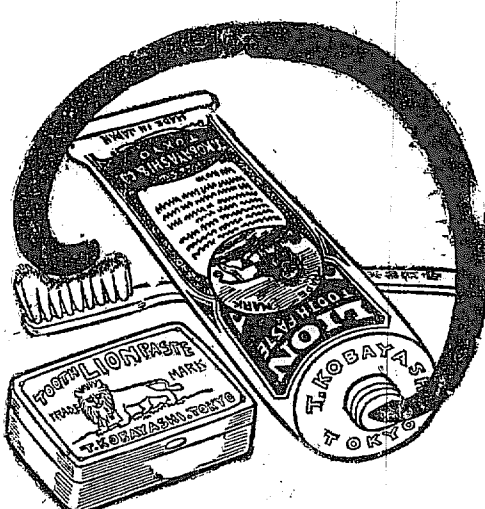
氣品きひんに於おて優すぐれたる

生彩とりく 白黒紺の三種



新人の趣味に適ひ

最も衛生的な男



磨齒煉ンオイラ
色 特

ライオン煉歯磨

此事實を雄辯に語るものは
左の特色なり。

- 一 本品には齒口が通滑するに必要なる切刃鑿削が容易、水口は鋭利の歯を露出、同一である事。
 - 二 特に鉄板ならざれば使用し難き特選の貴重、鋼品を使用するある事。
 - 三 本品は鉄板なれば、齒防止のりて齒の隙間まで通する、特色ある事。
 - 四 その切刃鑿削の容易と鐵板とを保持するに堅の遠ななき事。
 - 五 本品は香煙、萬向し、し口中を爽快ならむるに同時に必らず爽快を促進力なり、事。
 - 六 本品は家庭用と旅行用とを兼ねて清潔、簡便なる事。
 - 七 合費多ければ、一回の消費極めて、僅少にして、ながく長期間の使用に堪へ、餘に経済なる事。
 - 八 内容に密閉し、現代的にして然るべき事。
 - 九 使用毎に應ずる量を限り、堅固し得るが故に経済的なを添ならしめる事。
- 十 製造に最新の學理を用ひ、改良し、改良を加へたば其効果、果及び昔集、船、衣品に匹敵する。

チユーブ入
エタサア入

てゐた。彼女の獨身といふこと
その苦痛を、我の心大なる
ものであった。併し彼女の情人に
親類、師、館のあることは誰も知つ
てゐない。頼といふ青年藝者が彼
女の戀人であるが爲に彼女のこ
れが落ちるといふやうなことは
無く、浮世草子の爲に却つて
子に興味を持つて、紫雲の藝本
郎であつた。此の女奴はその樹
皮のやうに歌かに消れて、
そして浮世に立つた。さういふ
女奴が社會に敬愛されてゐる間
彼女の戀人も死んで居る。此の
道化は昔々女が聲に誘つてし
まへつてしまふ。女のお館
相手にして坐布團を縫つて居

世に於てありしやうとて
 君の花は身を捧けしとき
 眞實に一途戀ふばかり
 實に一寸の隙を病案
 狂風が風の如くもれて
 我は物を思ふよ
 おほらかに我を便り抱きし
 黄の秋に暖かに
 儚かに一つ物のひささ
 の性に入るとのやめ
 ほのかに肌りりムの香に
 初雪の朝の優美なる
 水漬冷たかに初秋の
 流れ歸郷に幾歩
 或人の影を懐きし夢に
 入るは只月

中橋江都子
 名刺
 皇城本町四丁目
 振替商店印城興業
 振替印城興業
 源川 君路

[illegible][illegible][illegible]

九月十五日書問より

九月十五日書問より

新派活劇大寫眞

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

新派活劇大寫眞

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

新派活劇大寫眞

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

九月十五日書問より

たぐせき
肺病の
持薬

牛乳中ノ 固形分
シメタル

美味ニシテ滋養

ウエ

肥

古城憲治

醫師

肥

食鹽豆腐

成分ニ多量ノ有機性鹽
血トナリ肉トナシ

東京黄金町一京機支那

東亞書局

無代密送致します。
 臨時四小冊廿八
 株式合社 新療法研究所
 解分ヲ含有セ
 ハ
 ノル
 りあに出張の處る到直を

人參羊羹

本號本店電話 一四八七〇〇
②津村兄弟商會

た、それで我々も眠気が醒した。それなかつた。今日の翌さは随分冷いと思ひはしたが、それで原城の翌さは比へては、さうでなく程では無かつた。彼女は多く寝つきつやうな油煙の聲がきこえてゐる。

久にしてみじかくなすや白粉なるにけし淋しき秋風よ
 花能くすに鏡にもけし淋しきやなや
 雨にかゝる思慕はれ物思ふ此秋風よ
 萩の秋の風情
 我が懐情をのめ白粉車
 再成情事たる情白粉車

山梨 山梨 京子
 言葉なく見つけたに涙わめかすべき
 の 撫子なく見つけたに涙わめかすべき
 さふよりと眼を閉ぢしに力つさ
 足ふれと言葉なく見つけたに涙わめかすべき
 の ふよりと今日に宿きて何事か感ふ
 事を弄みし其情はなし
 一室の中にも人あはれつけし此秋風よ
 秋風よ情の傷を負ひしを祈りたりや
 秋風よ情の傷を負ひしを祈りたりや
 我先づ其恨にけしにけり云々
 樹々其恨の爲め

前前に綴る人生命をなすは

[illegible]

商業登記公告

地方法院開城支廳

商業登記

地方法院開城支廳

京城地方法院

商業登記

[illegible]

大正十四年四月
講映ト一サクレセ
全八巻
演出嬢スムアリ井ウラ
及者存生

田 飴

代理店 其本部町
大隈佐賀町

染色 堅牢 印半玉 日の出紺 身すべし 申込概要 申込約 右今回目の出紺 卒御用命希上候 生地及染料は日本御出

[illegible]

出商會藥品係

貳圓五十錢

日
月
廿一
月三十日迄

師ハ直ニ施切事アルベシ
格提供仕候何

用仕候

皆子に防衛を遊んでるものと見
 作が子に防衛して來たのだつた
 が其體をして來るのは却て道
 には都合が好かつた。兩人の
 詰を誰にも聞くものもなく、皆
 を送り歸し、そしてその聲を
 聞つて來たのだつた。

柳川次の題
 題詞 天の母 金田 一
 句切 五月三十一日
 五句以内
 本誌編輯部宛
 宛所 東京に張る
 行倒れ (例句)
 花 酔
 鋤 坊
 友 (昔に名を名する男邊
 倒れ) (例句) 五

[illegible][illegible][illegible][illegible]

事椿大の)
慘劇
 景背地實
 筑前琵琶應用
 舊劇慶安太平記
黃金館
 云津歌遊
 道天江井島酒造人當仕

便上人
老人小兒に
最も用ゐ
本舖
東京
天板
掘内
謹製

痔の疾

PROSITORY "HIT"

治癒 痔核 痔瘻 痔漏

東

仁丹

東京肛門病院院長 谷泉

痔出血、脱肛、
肛門裂創、
肛門瘻、
肛門腫痛、
其他肛門病。

専門大家の科學的新制
試する專門大家の科學の新制

日裁判所前
いづみ屋

先生創製

ト

疝。痔瘻。肛門周
門腫痛。一切を完全に
癒す。切らず灼か

ちんくへ及ばず大人に成りてゐる
 (同) 同化坊
 本道に世話を焼けて密着同
 戀 (同句) 古川 柳
 戀ひをこへに相提つて 銅花坊
 いふ局、これ送りやぞ五人
 蛇 (同句) 銅花坊
 取替蛇はどきどき送つて行く
 (同) 松葉牡丹の赤面
 蛇完
 京口短歌 矢崎小舟澤
 愛執の歌 明野れいわ
 愛執の列を打て 鳴り響きよ

[illegible][illegible]

所寄 今因限於六所所過及社西日設於月地

底童三案

下藥

店商田植 四三

月報 願賣 御希望 進呈

東京の寶川延十郎
 聯合同大歌館後進生開帳
 活線兵大電重慶
 常盤京龍館
 電話三三三三
 ○第一場 助六の限り
 第二場 石の限り
 第三場 助六の限り
 第四場 石の限り
 第五場 助六の限り
 第六場 石の限り
 第七場 助六の限り
 第八場 石の限り
 第九場 助六の限り
 第十場 石の限り
 第十一場 助六の限り
 第十二場 石の限り
 第十三場 助六の限り
 第十四場 石の限り
 第十五場 助六の限り
 第十六場 石の限り
 第十七場 助六の限り
 第十八場 石の限り
 第十九場 助六の限り
 第二十場 石の限り
 第二十一場 助六の限り
 第二十二場 石の限り
 第二十三場 助六の限り
 第二十四場 石の限り
 第二十五場 助六の限り
 第二十六場 石の限り
 第二十七場 助六の限り
 第二十八場 石の限り
 第二十九場 助六の限り
 第三十場 石の限り
 第三十一場 助六の限り
 第三十二場 石の限り
 第三十三場 助六の限り
 第三十四場 石の限り
 第三十五場 助六の限り
 第三十六場 石の限り
 第三十七場 助六の限り
 第三十八場 石の限り
 第三十九場 助六の限り
 第四十場 石の限り
 第四十一場 助六の限り
 第四十二場 石の限り
 第四十三場 助六の限り
 第四十四場 石の限り
 第四十五場 助六の限り
 第四十六場 石の限り
 第四十七場 助六の限り
 第四十八場 石の限り
 第四十九場 助六の限り
 第五十場 石の限り
 第五十一場 助六の限り
 第五十二場 石の限り
 第五十三場 助六の限り
 第五十四場 石の限り
 第五十五場 助六の限り
 第五十六場 石の限り
 第五十七場 助六の限り
 第五十八場 石の限り
 第五十九場 助六の限り
 第六十場 石の限り
 第六十一場 助六の限り
 第六十二場 石の限り
 第六十三場 助六の限り
 第六十四場 石の限り
 第六十五場 助六の限り
 第六十六場 石の限り
 第六十七場 助六の限り
 第六十八場 石の限り
 第六十九場 助六の限り
 第七十場 石の限り
 第七十一場 助六の限り
 第七十二場 石の限り
 第七十三場 助六の限り
 第七十四場 石の限り
 第七十五場 助六の限り
 第七十六場 石の限り
 第七十七場 助六の限り
 第七十八場 石の限り
 第七十九場 助六の限り
 第八十場 石の限り
 第八十一場 助六の限り
 第八十二場 石の限り
 第八十三場 助六の限り
 第八十四場 石の限り
 第八十五場 助六の限り
 第八十六場 石の限り
 第八十七場 助六の限り
 第八十八場 石の限り
 第八十九場 助六の限り
 第九十場 石の限り
 第九十一場 助六の限り
 第九十二場 石の限り
 第九十三場 助六の限り
 第九十四場 石の限り
 第九十五場 助六の限り
 第九十六場 石の限り
 第九十七場 助六の限り
 第九十八場 石の限り
 第九十九場 助六の限り
 第一百場 石の限り

Top left text: 昭和十一年三月一日

Top center text: 第 124 号

Top right text: 昭和十一年三月一日

Left edge text (vertical): 千代田出版

Emblem text (clockwise from top): 純粋美術, 日本美術, 日本美術, 日本美術

Emblem text (bottom): 日本美術

Bottom left text: 千代田出版

秋山組トイ製作部
代理店 東京市前橋町 栄山組

新濟
HEMORRHOIDAL SU
特丹 第一

[illegible]

来る。
市南丁、國藥方十八位
い。院長の著書
説明書無代進呈す。
市南丁、國藥方十八位
い。院長の著書
説明書無代進呈す。
市南丁、國藥方十八位
い。院長の著書
説明書無代進呈す。

